

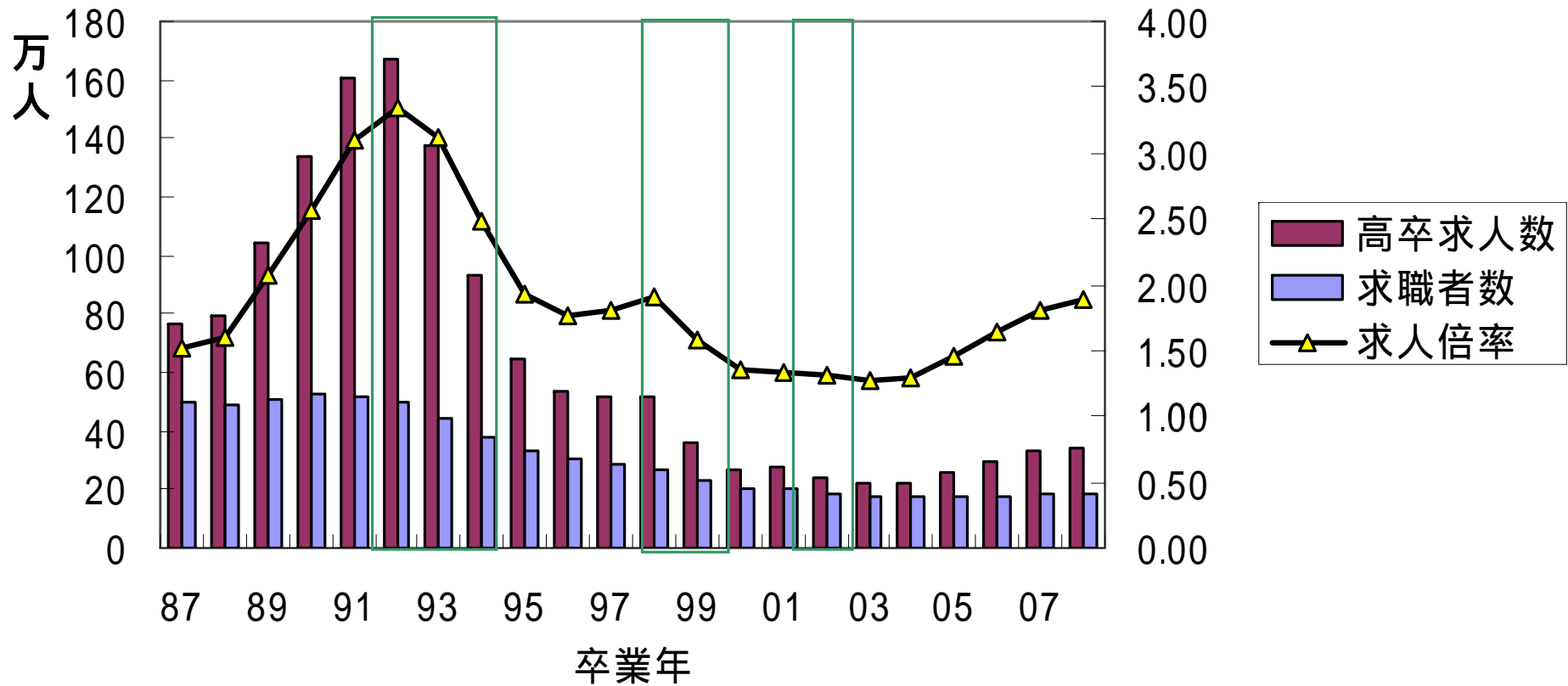
高校生の就職支援・キャリア教育における
高校・企業・ハローワークの連携

労働政策研究・研修機構
小杉礼子

高卒労働市場の近年の変動

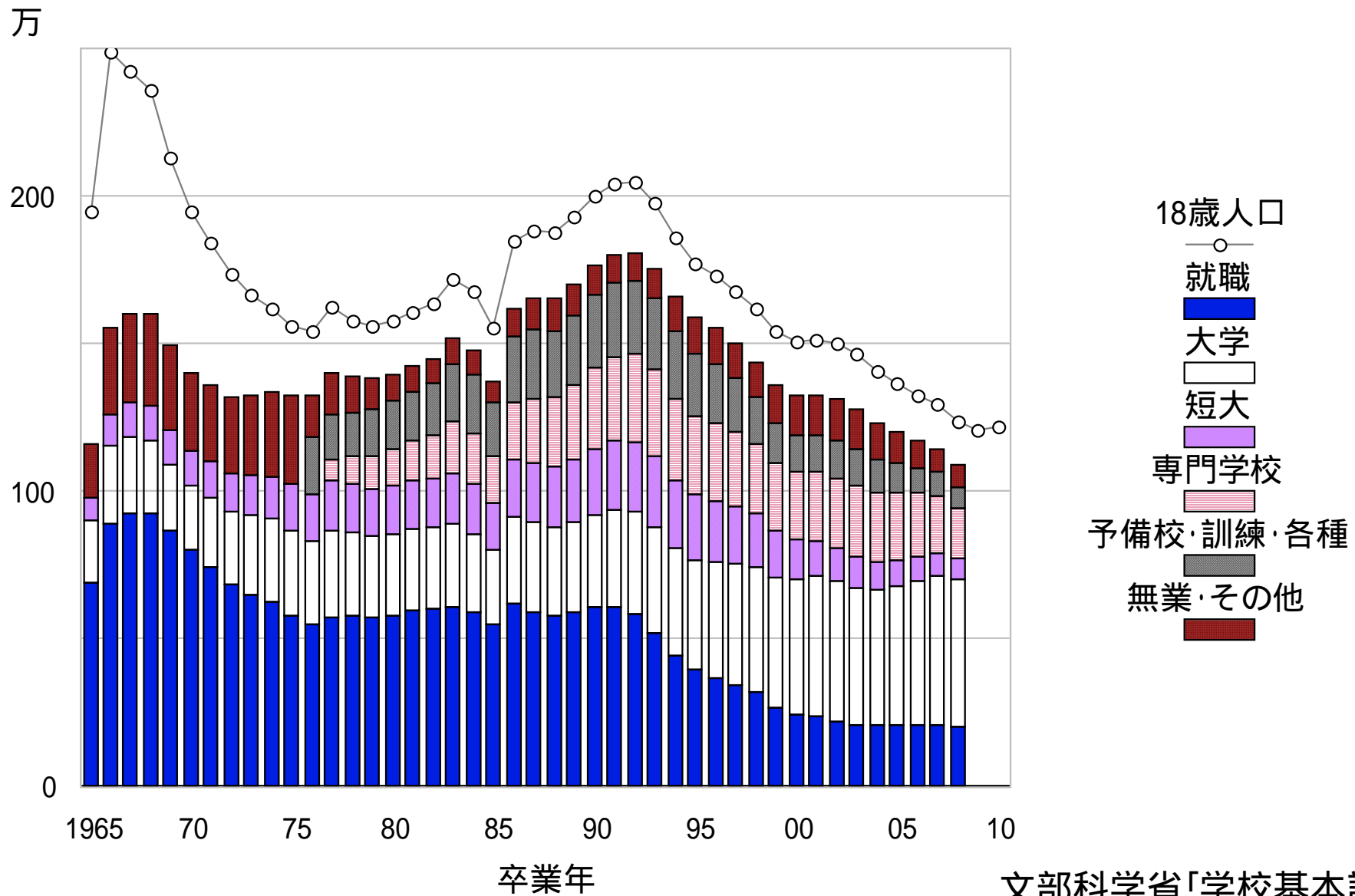
- 2002年ごろまで、求人・求職ともに減少を続け、労働市場は大幅に縮小
- 2003年の求人21.9万人・求職17.3万人を底に増加に転じ、2007年卒対象求人は33.3万人と、11.4万人(53%)増えた。
都道府県別：北海道の増加率 - 4%から、愛知の90%以上まで格差拡大
職業別：生産工程・労務職の7.8万人増(うち「製造・制作」の仕事が6.6万人増)
産業別：製造業で6.2万人(特に輸送用機械器具製造と一般機械器具製造)
- 2003年来の求人増は、製造業の「製造・制作」求人が牽引してきた。高卒求人の地域間格差は、主に地域の産業事情(輸送用機器製造などの好業績製造業の有無)による。
- 地域の産業構造と地域間移動から高卒市場は特徴付けられる。

新規高卒就職者の労働市場



資料:厚生労働省「新規学卒者の労働市場」

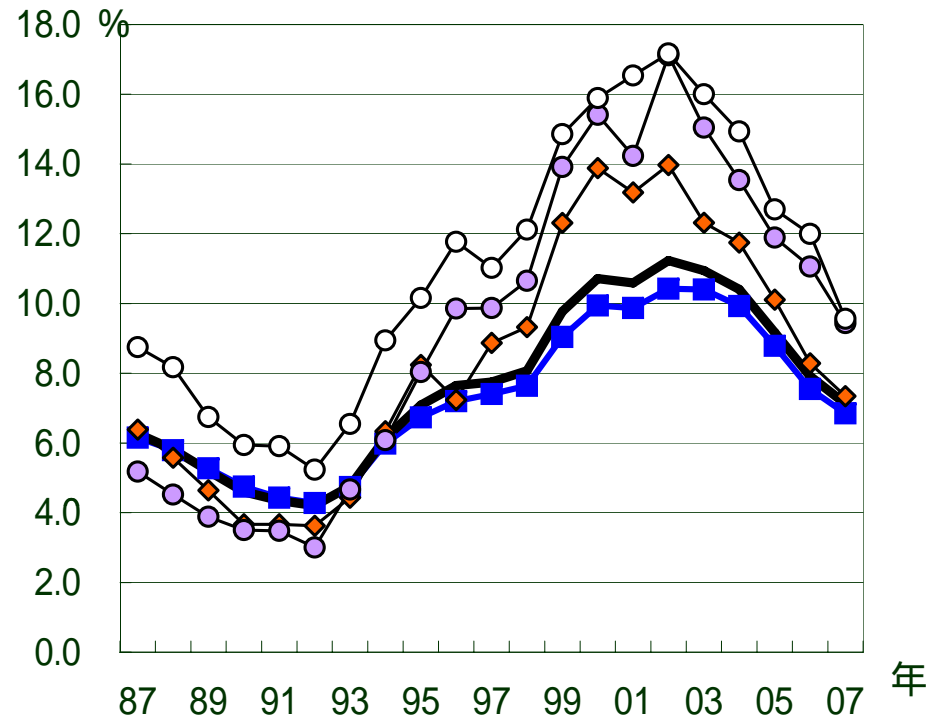
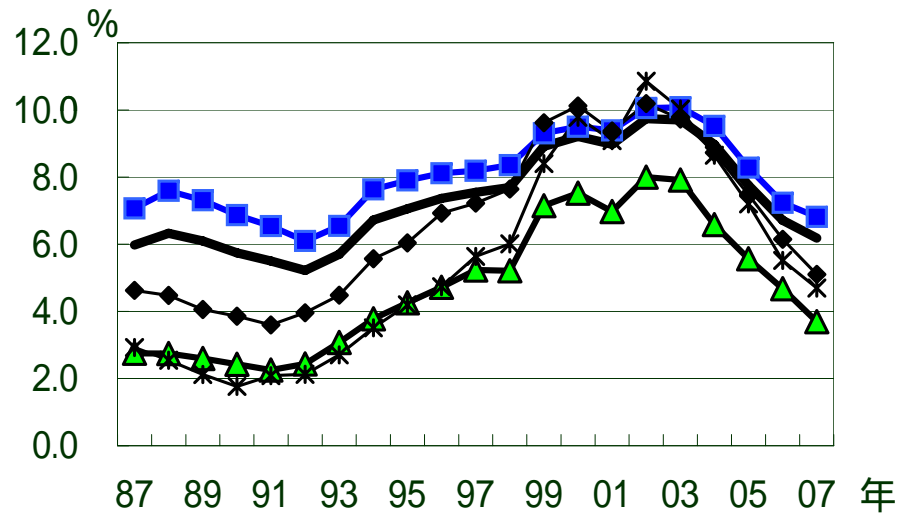
18才人口と高校卒業後の進路の推移



学卒無業者比率の推移

男性

女性

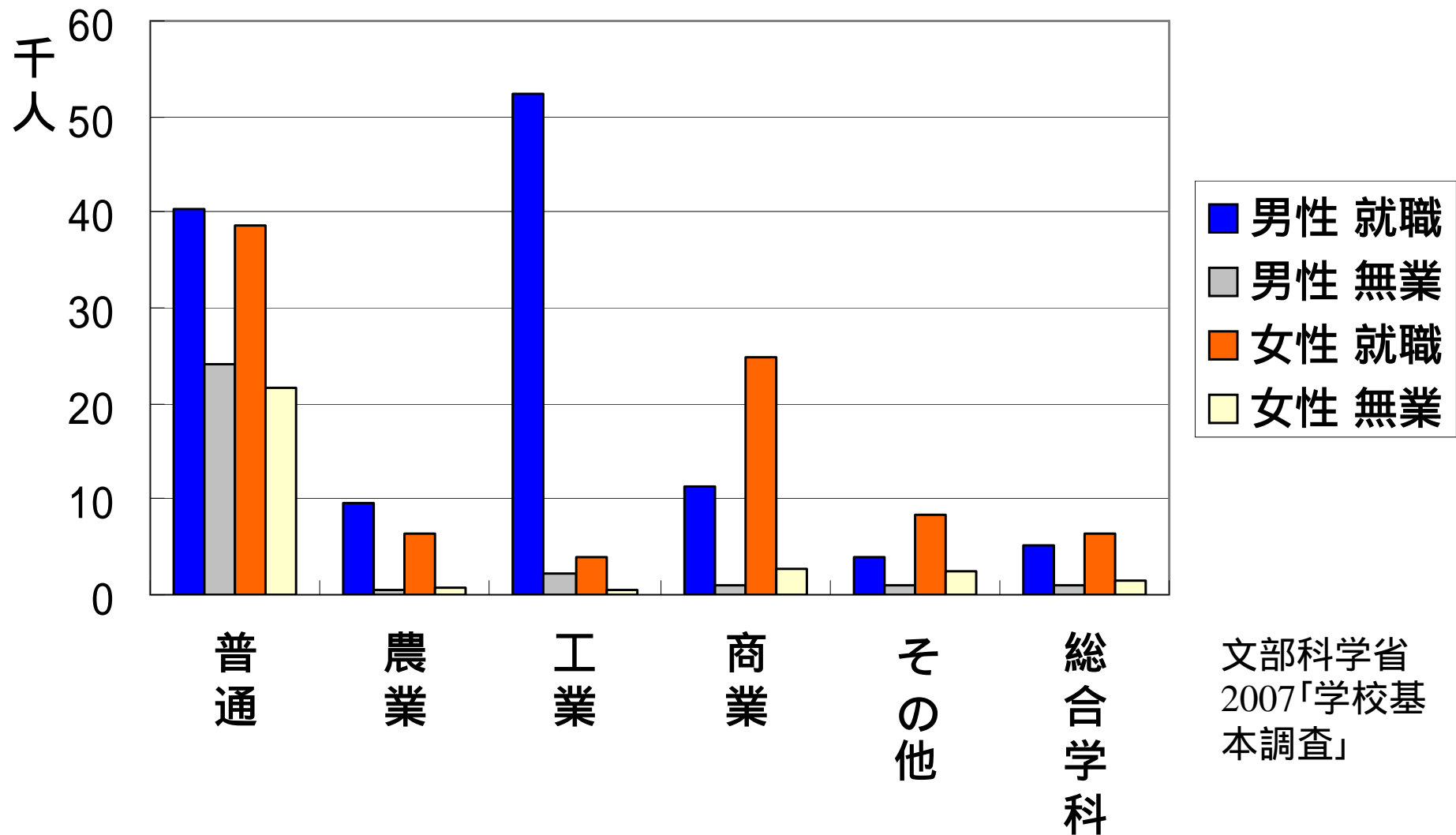


■ 普通 ▲ 工業 ◆ 商業 * 農業 — 計

■ 普通 ◆ 商業 ● 農業 ○ 家庭 — 計

文部科学省「学校基本調査」

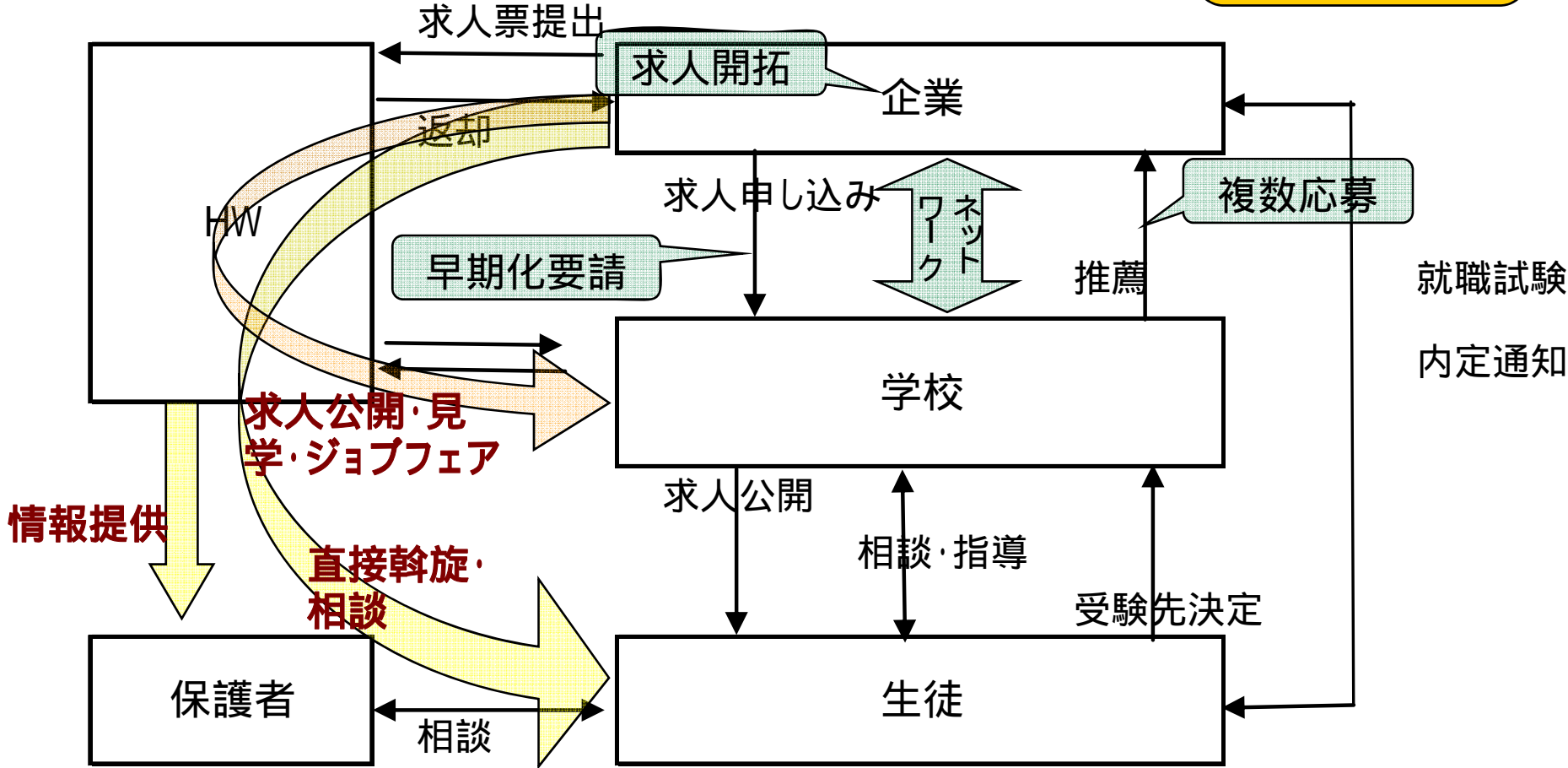
学科別高卒時の就職者・無業者数



文部科学省
2007「学校基本調査」

高卒就職の変化

県外求人



連携のあり方を決めるもの

- 地域の労働市場状況
- 生徒の進路希望(←家庭の経済状況)
- 地域間移動
- 卒業後のキャリアの課題
 早期離職、フリーター
- 能力向上の課題(基礎学力・職業能力)